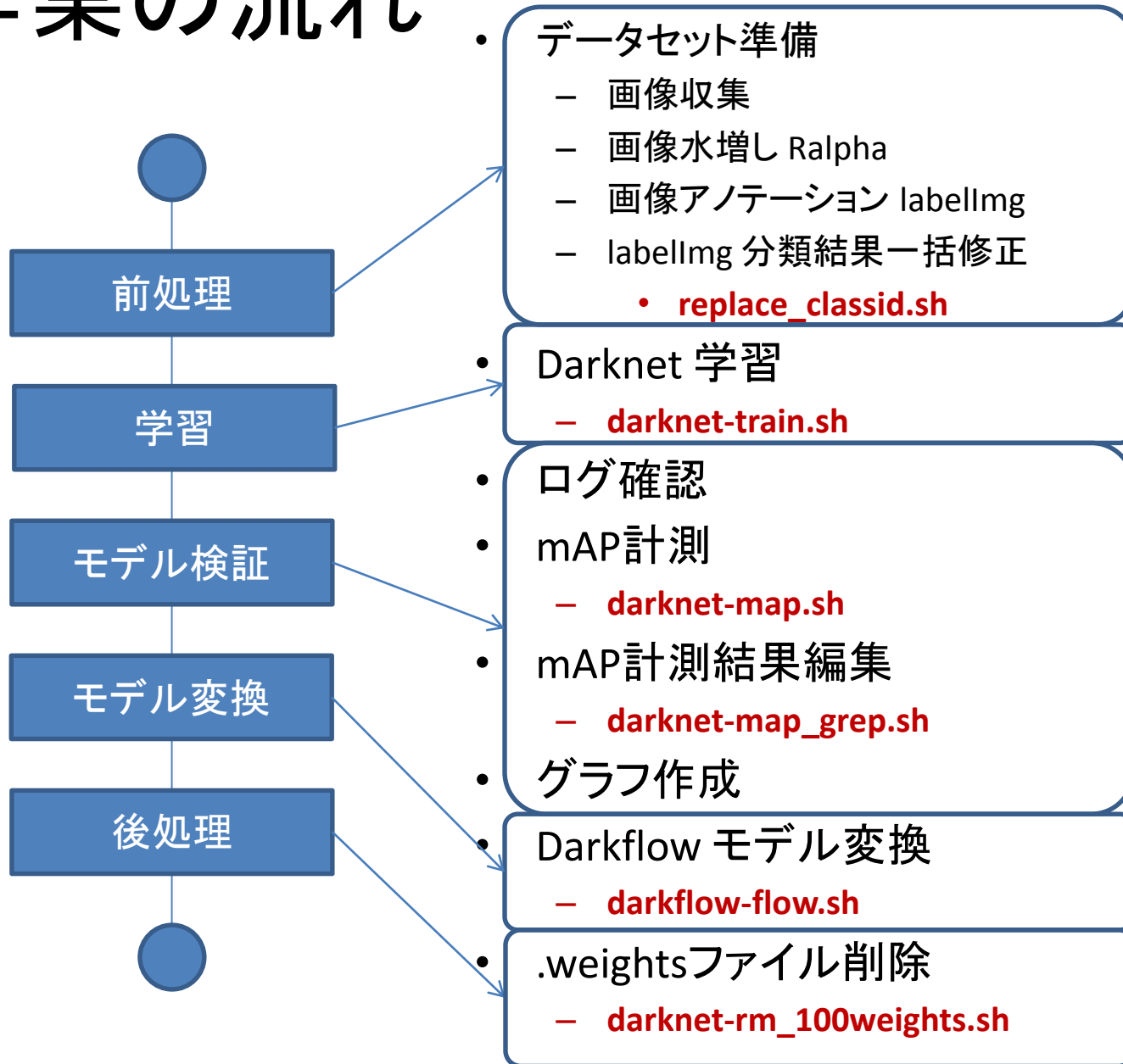


# ごみ分別 スクリプト実施手順

2018/09/19

嶋谷

# 作業の流れ



# labellmg 分類結果一括修正 replace\_classid.sh

- Purpose:
  - アノテーション時に分類番号を間違えたとき、生成したテキストファイルの先頭1文字(間違っている分類番号)を正しい分類番号に置き換える
- Usage:
  - `$ ./replace_classid.sh [フォルダ名] [ファイル名] [変更後の分類番号]`
  - 例
  - `$ ./replace_classid.sh cd 2`

# Darknet 学習

## darknet-train.sh

- Purpose:
  - 秘伝のたれ<sup>\*1</sup>を使って学習する
- Usage:
  - `$ ./darknet-train.sh [秘伝のたれファイル名] [作成するモデル名]`
  - 例
  - `$ ./darknet-train.sh pp2/pp2_final.weights pp4`
- \*1 学習済みの重み係数モデルを用いて、繰り返し新たな学習を行う転移学習方法が、かば焼きや串カツに使われる秘伝のたれの再利用方法に似ている。よって、この方法により学習を重ねた重み係数モデルを秘伝のたれと呼び、この方法による転移学習方法を秘伝のたれ学習法と名付けた。

# mAP 計測

## darknet-map.sh

- Purpose:
  - .weightsファイルからmAPを計測する
  - 計測結果は、mAP 計測結果編集スクリプト darknet-map\_grep.sh を使って見える化する
- Usage:
  - \$ ./darknet-map.sh [モデル名]
  - 例
  - \$ ./darknet-map.sh pp4

# mAP 計測結果編集

## darknet-map\_grep.sh

- Purpose:
  - mapファイルから必要な行だけを抜き出す
- Usage:
  - \$ ./darknet-map\_grep.sh [モデル名]
  - 例
  - \$ ./darknet-map\_grep.sh pp4

# グラフ作成

- Purpose:
  - mAP計測結果をグラフ化する
  - エクセルでグラフ化しているが、マクロは作成していない

# .weightsファイル削除

## darknet-rm\_100weights.sh

- Purpose:
  - ディスク容量削減のために、100回ごとに生成した.weightsファイルを削除する
  - 1000回ごとの.weightsファイルは削除しない
- Usage:
  - \$ ./darknet-rm\_100weights.sh [モデル名]
  - 例
  - \$ ./darknet-rm\_100weights.sh pp4